

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2022/06/28

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	35.39	-0.10
JPY/THB	0.2612	-0.0012
USD/JPY	135.46	0.23
EUR/THB	37.45	0.01
EUR/USD	1.0584	0.0031
USD/CNH	6.693	0.011
SGD/THB	25.53	-0.06
AUD/THB	24.50	-0.13
USD/INR	78.35	0.00
USD Index	103.94	-0.25

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.478	0.005
10Y (THB)	2.940	0.021
5Y (USD)	3.255	0.069
10Y (USD)	3.200	0.070

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,820.9	-5.6
WTI (Oil)	109.57	1.95
Copper	8,417.5	36.5

Stock

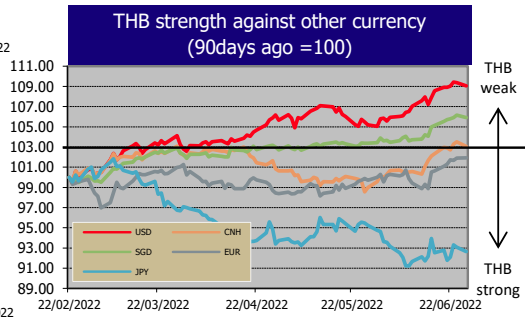
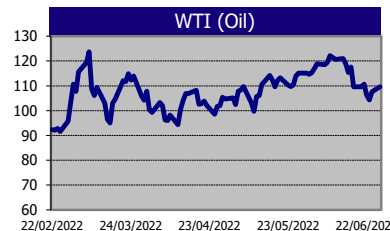
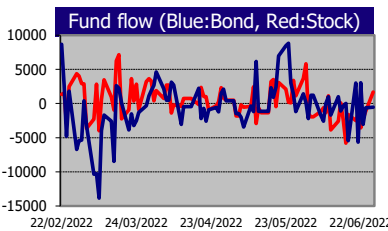
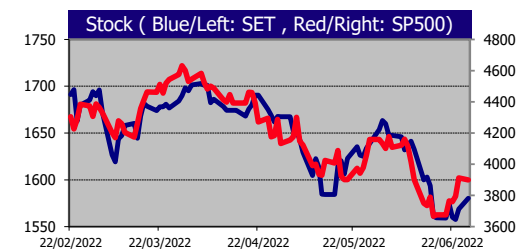
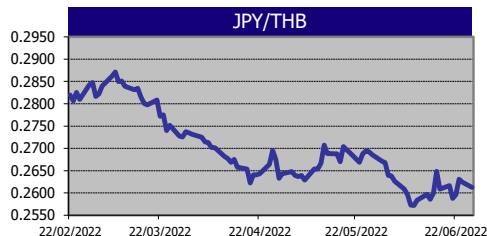
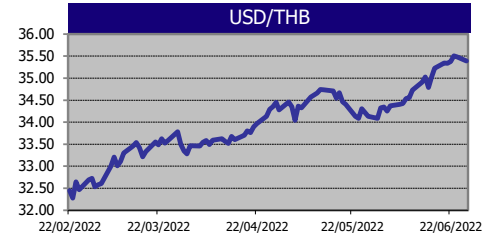
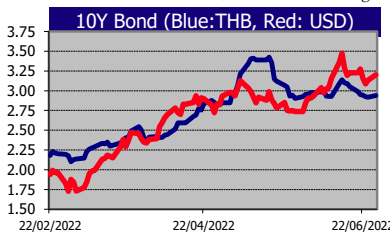
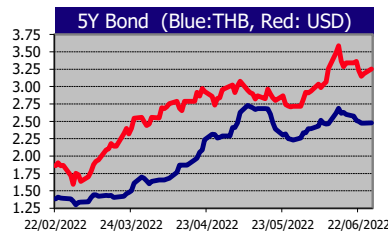
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,580.20	11.44
NIKKEI (JP)	26,871.27	379.30
DOW (US)	31,438.26	-62.42
S&P500 (US)	3,900.11	-11.63
SHCOMP (CN)	3,379.19	29.44
DAX(GER)	13,186.07	67.94

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,676	2821.4
Bond net flow	(554)	81.5

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

・昨日のドルパーツは下落。バンコク時間は35.45近辺でオープン。先週は米国のリセッション懸念が強まった一方、米国の利上げも減速するとの期待から株式市場は大幅高の展開となった。週明けのアジア市場もアジア通貨買いが先行し、ドルパーツはロンドン時間にかけて35.30近辺まで下落。半期末のリバランスフローが意識される中で売りが加速していたパーツも小幅買戻しが入り、結局35.40近辺の小幅安でクローズした。

●ドル円その他

・昨日のドル円は下落後に反発。東京時間は135.05円近辺でオープン。朝方は半期末を控えて円買いフローが優勢となる中、一時134.55円近辺まで下落。その後は米金利が上昇基調を辿る中でドル円もつれ高となり、欧州時間には135円付近を回復。NY時間に入り米5月耐久財受注や米5月中古住宅販売が予想を上回る結果を示すと、135円台半ば付近まで上伸。その後米6月ダラス連銀製造業活動指数は予想外のマイナスとなるとドル円は下押しする場面も見られたが、米金利の上昇を受け反応は限定的となった。

Bangkok Dealer's Eye

週明けのマーケットは半期末のリバランスフローが意識される中、ポジション調整色が強いスタートとなりました。先週は米国のリセッション懸念が高まったことでFRBの金融引き締めスピードも鈍化するとの期待感が強まり、先週末金曜の米株式市場は今年で2番目となる大幅上昇を見せました。昨日発表された米経済指標は強弱まちまちの内容であったことに加え、期末のリバランスフローが意識されたことで、昨日はポジション主導の相場であったように感じられましたが、目先の注目材料は、7月に発表される米CPIとなります。タイではタイ中銀は臨時の金融政策決定会合を開催する意向がないことを発表したため、次回の会合は8月10日となります。足元のリサーチ会社の統計では、タイは8月に利上げに踏み切るとの観測が増えてきており、パーツ相場の先行きを見通す上では、7月5日に発表されるタイ6月CPIが注目となります。(橋)